

Sun Fire™ X4600 M2 Server



4ウェイから32ウェイまで拡張可能な、
ハイパフォーマンスのx64サーバ



Highlights

- 4Uのコンパクトな筐体で最大32ウェイSMPを実現
- 業界標準x64テクノロジー
- 効率的に冷却できる筐体設計が、消費電力と運用コストを最適化
- サーバ寿命を延長するモジュール設計により最新のCPUやメモリに対応可能なため、TCOの削減に効果的
- ILOMやSun N1™ System Managerにより、管理の自動化を実現
- 複数のオペレーティングシステムをITデータセンターのニーズに応じて選択可能
- 仮想化技術の利用により、コスト削減とサーバの運用効率改善に貢献
- RoHS指令対応



AMD Opteron™ プロセッサを搭載するSun Fire X4600 M2サーバは、従来であれば4つのプロセッサを搭載しているのと同じ4Uラックmount型筐体に、2倍となる8個のプロセッサを搭載可能で、卓越したスペース効率と演算能力、エネルギー効率を実現し、運用コストを劇的に削減することが可能です。また、モジュール構造の設計により、容易にコンポーネントの追加や交換、アップグレードが可能です。また、仮想化ソフトウェアを利用することで、データセンターの基盤コストを削減しつつ稼働率を向上させ、ROIの向上も期待できます。

ビジネス・ニーズの変化に柔軟に対応

デュアルコアのAMD Opteronプロセッサで4ウェイから32ウェイまでの環境を提供するSun Fire X4600 M2は、従来のx86サーバを大きく上回るコンピューティング環境を実現します。このサーバの先進のアーキテクチャは、コストの抑制とパフォーマンスの向上にも貢献します。ラックmountに最適化されたコンパクトな4U筐体は、演算ニーズの増大に合わせて容易にスケールアウトすることが可能です。次世代プロセッサへのアップグレードも可能なこの筐体は、最大8つのプロセッサを搭載できるため、少ない収容面積でデータセンター施設を効率的に利用することができます。Sun Fire X4600 M2はさまざまなミッションクリティカル・アプリケーションを稼働することができるだけでなく、柔軟性に優れたSun N1 Systems ManagerとILOMにより、システム管理業務の簡素化も実現します。また、優れた可用性とOSの選択肢がアプリケーション統合を容易にし、これに合わせて、設計／実装／管理／サポートに

至るまで、Sunがユーザーのニーズに応じた包括的なサービス・ソリューションを提供します。

HPC環境のためのビルディング・ブロック

Sun Fire X4600 M2は、大規模な演算クラスタの構築に適したビルディング・ブロックでもあります。複数のサーバを広帯域幅接続することで製品開発やシミュレーションなど複雑な問題解決に利用できる、数テラフロップスのクラスタ・システムを構築可能です。

複数のエンタープライズ

仮想化プラットフォームに対応

Sun Fire X4600 M2はさまざまな仮想化テクノロジーをサポートしているため、複数のバーチャル・マシンを効果的かつ容易に、1台のサーバ上でホスティング／管理することが可能です。これらバーチャル・マシンに対して演算リソースを柔軟に割り当てることで、サーバの稼働率を迅速かつ容易に最大化することができます。

Sun Fire X4600 M2

Sun Fire X4600 M2の仕様			
プロセッサ	プロセッサ種別 プロセッサ数(最大8) コア数 2次キャッシュ 共有3次キャッシュ オプション・プロセッサ*1 (システムあたり最大8CPU)	2.8GHz デュアルコア AMD Opteron 8220 / 3.0GHz デュアルコア AMD Opteron 8222 2~8 4~16 1MB/コア — 2.8GHz デュアルコア AMD Opteron 8220 / 3.0GHz デュアルコア AMD Opteron 8222 / 3.2GHz デュアルコア AMD Opteron 8224SE / 1.9GHz クアッドコア AMD Opteron 8347HE / 2.3GHz クアッドコア AMD Opteron 8356 / 2.5GHz クアッドコア AMD Opteron 8360SE	1.9GHz クアッドコア AMD Opteron 8347HE / 2.3GHz クアッドコア AMD Opteron 8356 2~8 8~32 512KB/コア 2MB/プロセッサ
システム	内部インターコネクト チップセット	NVIDIA nForce4 Professional 2200 / NVIDIA nForce4 Professional 2050 (I0-04) / AMD 8132 PCI-X Bridge 8GB/秒 1GHz HyperTransport 16x16リンク	
メモリ	メインメモリ スロット数 標準容量 最大容量	PC2-5300 DDR2-667 registered DIMM, ECCおよび拡張ECC機能付き 64(プロセッサあたり8スロット) 16GB(2GBx8) / 32GB(2GBx16) 256GB(1プロセッサあたり32GB、 増設単位は4GB(2GBx2)、8GB(4GBx2)) SAS(ホットプラグ対応) 2.5inchドライブ 8GB(2GBx4) / 16GB(2GBx8) / 64GB(4GBx16)	
システム内蔵 記憶装置	ハードディスク・ ドライブ 標準 オプション 最大 RAID構成 リムーバブル記憶装置	SAS : 146GB 10,000回転x2台 SAS : 73GB 10,000回転 / 73GB 15,000回転 / 146GB 10,000回転 SAS : 146GB 10,000回転x4台 RAID 0/1 DVD-ROMx1台	
標準 インタフェース	Ethernet 管理用ネットワーク シリアル USB PCI拡張スロット PCI-Express(x8) PCI-Express(x4) PCI-X グラフィックス キーボード / マウス	10/100/1000BASE-Tx4 (RJ45) 10/100BASE-T(サービス・プロセッサ専用, RJ45)x1 RS-232 (RJ45, 標準ではサービス・プロセッサと接続) USB 2.0ポートx4(前面x2, 背面x2) 4(ロープロファイル) 2(ロープロファイル) 2(100MHz 64bit ロープロファイル / MD2) オンボード ATI RageXL VGA (DB15) USBポート対応	
サービス・プロセッサ		ILOMサービス・プロセッサ:SSH経由でのDMTF CLIベースCLI / HTTPS/HTTP経由でのWebベースのGUI / IPMI 2.0 / SNMP V1, v2cおよびv3 / Ethernet経由でのリモート・グラフィカル・アクセスおよびEthernet経由でのリモート・ストレージ	
電源	定格電圧 定格周波数 定格電流 入力電流 消費電力*2 発熱量 台数*3	100~240V 50~60Hz 6.7A@100V(N+1冗長化電源構成時)もしくは10A@100V(2+2冗長化電源構成時) 20A@100V 2,000VA 1,900W 6,490BTU/時 1,640Kcal/時 6,840KJ/時	
省エネ法に基づくエネルギー消費効率*4		4台(2N冗長構成。クアッドコアAMD Opteron 8360SEプロセッサを6または8個搭載時はN+1) 2.8GHz デュアルコア AMD Opteron 8220 区分:c 0.012W/MTOPS 3.0GHz デュアルコア AMD Opteron 8222 区分:c 0.011W/MTOPS 3.2GHz デュアルコア AMD Opteron 8224SE 区分:c 0.010W/MTOPS	
寸法(突起物含まず)と重量 幅 / 奥行 / 高さ / 重量		44.5cm / 62.9cm / 17.6cm (4U) / 48kg (最大ラックマウントキットおよびケーブル・マネージメント・アーム含む)	
動作環境	温度 湿度 高度 振動 衝撃 騒音	動作時 非動作時 動作時 非動作時 動作時 非動作時 動作時 非動作時 動作時 動作時	
主な規格規格*5	下記の条件に適合またはこれを上回る 安全性 RFI/EMI 免疫性	UL60950, EN60950, 他 EN55022 Class A, VCCI Class A, 他 EN55024, 他	
オペレーティングシステム*6	Solaris OS その他のOS	Solaris™ 10 OS 1/06以降の各リリース(プリインストール) Red Hat Enterprise Linux 4, SUSE LINUX Enterprise Server 9 (64bit) Microsoft Windows Server 2003 Enterprise Edition (32bit/64bit), Microsoft Windows Server 2003 Standard Edition Sun Java™ Enterprise System 評価版(ブロード)	
主なソフトウェア ラックマウント*7		標準添付のラックマウント・キットにより, Sun Rack 900-38 / Sun Rack 1000-38 / Sun Rack 1000-42 / EIA310-D準拠19inchラック(4ポストで前後の支柱取り付け間隔が610mm~915mm)	

*1 設置の単位は、2 / 4 / 6 / 8CPU。3.2GHz デュアルコアAMD Opteron8224SEの場合のみ4 / 8CPU単位。

*2 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。

*3 2.8GHz デュアルコアAMD Opteron 8220と3.0GHz デュアルコアAMD Opteron8222搭載のモデルの電源は、950W高効率電源です。AMD Opteron 8220シリーズのオプション・プロセッサは、950W高効率電源搭載のシステムで使用可能です。

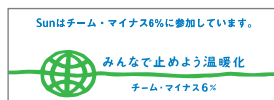
*4 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。値の記載の無いモデルはエネルギー消費効率記載対象外です。

*5 適合している規格の中から、代表的なものを記載しています。

*6 詳細および最新の情報は<http://sun.com/servers/x64/x4600/os.jsp>(英語)をご参照ください。*7 ラックへの設置条件については<http://sun.com/documentation/>で公開の製品マニュアルをご確認ください。本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717-5000(代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232-2400(代)
神宮前オフィス	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-11		電話(03)5843-1100(代)
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-22	栄928ビル6F	電話(052)264-4611(代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265-5700(代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル9F 901-A	電話(092)834-0101(代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)51-2210(代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25-5701(代)
ホームページ	http://jp.sun.com/		



Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 USA Phone 1-650-960-1300 or 1-800-555-9SUN Web sun.com

© 2008 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. ●Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク, Java, Java Coffee Cupのロゴマーク, Solaris, Solarisのロゴマーク, N1, Sun Fireは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●AMD, AMD Arrowロゴ, AMD Opteronならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。●本文中に記載の各社の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。

本誌は植林・森林認証取得木材および古紙/パルプ配合による再生紙と「大豆インキ」を使用しています。

